



世界への
プレゼントになろう

2015～16年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2015～2016)

会 長/梅 原 薫

幹 事/井 上 克 彦

会報委員長/細 川 喜 弘

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2419

第2550回 平成27年10月7日(晴れ)

本日のプログラム：新会員スピーチ 池内 大会員

10月14日(水)のプログラム：会員スピーチ 選抜野球大会 報告

10月21日(水)のプログラム：米山奨学生スピーチ (3RC合同例会)

【会長報告・挨拶】梅原会長

- ・先日新潟であったグレン&千杯第12回ロータリー選抜野球大会に、家内を連れて野球部の皆さんと共に行ってきました。この大会は初めてでしたが、参加15クラブの野球部が集まり、素晴らしい前夜祭でした。大会も内容が素晴らしく、ロータリークラブの力を見た、という感じで感動しました。皆さんも機会があれば是非、応援に行かれたら良いと思います。私どもは車で往復2000キロを走り、帰りには長野の善光寺に寄りました。リンゴの実がなり、紅葉も始まっていて素晴らしい景色を楽しみました。野球部の皆さんのおかげで2度目の善光寺参り。ありがとうございました。

【幹事報告】井上幹事

- ・ガバナー事務所より
 - 1) ガバナー月信』10 (地区大会開催日2017年を2016年に訂正)
 - 2) 地区米山奨学委員長から寄付のお願い。
「普通寄付+特別寄付」で1人平均1600円を地区目標。

- ・前田直俊ガバナーエレクトよりガバナーエレクト事務所開設のお知らせ。香川県坂出市室町3-1-13 電話0877 (85) 8523
- ・ロータリーの友事務所より
「友」10月号(全員配布)。
- ・四国電力(株)より
ライフ&ライト10・11月号

【委員会発言】一藤野球同好会委員長

先週、新潟での選抜大会に行ってきました。内容は来週話しますが、1回戦で負けて、翌日の親善試合も負けまして、酒をいっぱい飲んで帰ってきました。皆さんのご支援を受けていますので、来週のガバナー杯は死ぬ気で頑張ります。

■荒川青少年奉仕委員長

職業奉仕、青少年奉仕両委員会の家庭集会を本日午後6時半より、新ロイヤルホテル四万十4Fで開きます。

尚、(国際奉仕、社会奉仕は同時刻「わかまつ」)。



【本日のプログラム】 新会員スピーチ 池内 大会員



皆様こんにちは。今年の5月に入会させていただきました池内です。歴史ある中村ロータリークラブに入会させて頂くことができ、私自身も本当に嬉しく思っています。私にとっては初めての経験となりますので、分からないことも多く、皆さんにご迷惑をお掛けすることも多々あるかもしれませんが、一日でも早くロータリークラブのこと、そして会員の皆様のことを理解し、ロータリー精神である「社会奉仕」のお役に立てるようになりたいと願っておりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

さて、本日のスピーチですが、私の仕事についてお話をさせていただきます。私は、現在社会福祉法人一条協会に勤務しております。元々は私の祖父が昭和25年10月にろうあ児施設わかふじ寮を創設したことが始まりです。その後、昭和60年に高知県盲ろうあ福祉協会より独立し、社会福祉法人となりました。

当時は入所対象者のみの施設でしたが、現在では入所・通所・就労といった、障害者の方の幼少期から壮年期までのトータルケアを目的とした法人となっております。

一般的に「障害者」と聞くと、「身体障害」を思い浮かべる方が殆どだと思いますが、我々が日々お世話をさせていただいている方々は「知的障害」という障害を持っておられる方で、健常者と呼ばれる方よりも「知的」な部分での生きづらさを抱えていらっしゃる方々の事を指します。

職員一同、様々な問題に直面し日々苦勞が耐えませんが、おそらく他の職種では経験できないであろう充実感を、障害者の方々から頂いている毎日です。

障害者の方々と接する上で、大切にしている言葉があります。それは、「ほほえみと根気」です。これは私の祖父が提唱したスローガンのようなもので、「心からのほほえみと、やりぬく根気強さを持って知的障害の方々の生活を支える」この言葉が、私の「社会福祉」の原点であります。

相手がどんな人であってもほほえみをもって接すること、根気強くよく粘り強くその人に寄り添うこと。また、それを実行し結果に残すこと。いろいろ困難なことに直面しても、ほほえみを忘れず、自分自身に勤勉さを求め、根気よく自分自身に期待してあげること、それが「誰か助けることのできる人間」のあるべき姿であると思っております。「ボランティア」ではなく「仕事」として「福祉」に関わるのであれば、自分は「誰かを助けることのできる人間」である必要がある、その為の「ほほえみと根気」であると思っております。

改めて、自分自身の人生を振り返った時に、自分一人で「ほほえむ」こと、また、自分一人で「根気」を出すことなど、実は無かったのではないかと思います。人の人生は、その字のごとく人と人との寄り添いあい・支えあって成り立っているんだなぁと改めて実感しました。

これからのロータリークラブでの経験が、私の「社会福祉」観に必ずやいい影響を与えてくれる、そんな確信に近い実感があります。

ご清聴ありがとうございました。

【ニコニコ箱】

梅原会長：野球部の皆さん、稲田さんお疲れさまでした。

田中会員：四万十市が発注した（26年度）建設工事に極めて優秀と認められた業者、福原建設（株）代表取締役福原紀夫氏が表彰されました。おめでとうございます。

一藤会員：選抜大会は1回戦で負けました。来週はガバナー杯です。死ぬ気で頑張ります。

山本SAA：先週は大杉（幸）会員にSAAをお願い致しました。ありがとうございました。

【出席報告】 ・会員総数48名（免除会員7名）

・本日の出席/32人 78.05% 先週の訂正 MU5 70.73%→82.93%